

7 今こそ考えるステップ0・1・2

目次

- 1 GIGA開きのここがポイント
- 2 データで見るステップ0・1・2
- 3 今さら聞けないGIGA Q&A (もくじ)
 - 3-1 今さら聞けないGIGA Q&A 1 最初はみんなが戸惑う編
 - 3-2 今さら聞けないGIGA Q&A 2 そうですよ！知っていましたよ編
 - 3-3 今さら聞けないGIGA Q&A 3 学校外との「つながり」は？編
- 4 あるあるステップ0・1・2

確認しよう



7-1 GIGA開きのここがポイント

学級開きと合わせてGIGA端末を使って「どのように学ぶのか」を確認しましょう。

学年のはじめに昨年度までの「GIGA端末の約束」を改めて子どもたちと確認をします。

- GIGA端末の「扱い方」については、**子どもたちの実態に合わせて**決めていきます。

例えば…机上での置き方、充電保管庫へのしまい方、学習中の使い方…等

- GIGA端末に「慣れる」ために、**端末の基本操作やタイピング練習**などの時間を設定すると効果的です。

例えば…「ICTタイム (GIGAタイム)」を週1回15分の帯の時間で設定、朝の会…等

「各学習活動」の基盤としてGIGA端末を活用していきます。

- 「Google Classroom」での「Googleフォーム」「Googleスライド」…等の活用



各教科ごとの
のふり返し

スライドに
表現する

他のICT機器と組み
合わせると効果的

GIGA端末を机上
のどこに置くと
よいか。

1年生の約束
「端末は右側に」

タイピングソフト
を使った練習



7-2 データで見るステップ0・1・2

ステップ0・1・2で、見られた市内各校の活用の変化。皆様の学校の活用状況はいかがですか？

70%の学校が一定のルールのもと、
休み時間にGIGA端末を使っても良いと

している。令和3年度9月→3月で10%アップ！



87.9%の

学校が「インターネットを活用した調べ学習が多く行われるようになった」と感じている。

令和3年度9月→3月で18.7%アップ！



73.3%の学校が

「子どもが文書やスライドを共同編集することで、考えを共有しながら学び合うことができるようになった」と感じている。令和3年度9月→3月で28%アップ！



出典：令和3年9月実施「川崎市立学校における教育の情報化推進計画」に関するアンケート
令和4年3月実施「令和3年度GIGA端末の活用等に関する調査」

7-3 今さら聞けないGIGA Q & A (もくじ)

これまでにハンドブック0・1／2に掲載した内容を改めて紹介します

「ちょっとしたことなただけけれども、今さら聞けない・・・」そんな時はこちら！

ちょっと知りたい疑問を
即解決！

今さら聞けないGIGA Q&A 1 **最初はみんなが戸惑う編**

今さら聞けないGIGA Q&A 2 **そうですよね！知っていましたよ編**

今さら聞けないGIGA Q&A 3 **学校外との「つながり」は？編**

それでも困った時は「情報共有サイト」の

教職員向けハンドブック0・1

教職員向けハンドブック2

へ。

7-3-1 今さら聞けないGIGA Q&A 1 最初はみんなが戸惑う編

1. GIGAスクール構想や、かわさきGIGAスクール構想って何ですか？
2. データはクラウドに保存されるって聞きましたけど、本当に安全なのですか？
3. Word、Excel、PowerPointで作ったWindowsのデータはもう使えないんですか？
4. データを共有すると、勝手に編集されたり、別のデータも見られちゃうんですか？
5. GIGA端末って、学校の中だけでしか使えないんですか？
6. 保護者との連絡にGIGA端末を使っていいんですか？
7. GIGA端末で扱ったらダメな情報ってどんな情報ですか？

7-3-1 今さら聞けないGIGA Q&A 1 最初はみんなが戸惑う編

Q1. GIGAスクール構想や、かわさきGIGAスクール構想って何ですか？

A1. GIGAスクール構想は文部科学省が、令和元年12月に打ち出したものです。川崎市は、「**未来社会の創り手を育む かわさきGIGAスクール構想**」において、1人1台分の端末・高速ネットワークを整備し、かわさき教育プランの基本理念である「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」学びを推進します。

GIGA = Global and Innovation Gateway for All

(全ての児童・生徒のための世界につながる革新的な扉)

[「かわさきGIGA
スクール構想」
事例紹介動画](#)

かわさき教育プラン

夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く学び

自主・自立 共生・協働

[保護者向け
「かわさきGIGA
スクール構想」](#)

かわさきGIGAスクール構想

未来社会の創り手を育むかわさきの新しい教育

<使用端末>
小・中学校
Chromebook

特別支援学校
iPad

7-3-1 今さら聞けないGIGA Q&A 1 最初はみんなが戸惑う編

Q2. データはクラウドに保存されるって聞きましたけど、本当に安全なのですか？

A2. かわさきGIGAスクール構想では、個別学習、協働学習、一斉学習のどの学びにおいてもクラウドを利用し、学びを蓄積し、双方向の学びを可能にすることによって、かわさき教育プランの基本目標である「自主・自立」「共生・協働」を実現します。

「1人1台分のコンピュータ端末導入及びクラウド利用についてのお知らせ」（令和3年4月）では、クラウド利用にあたって以下のようにお知らせしております。

「クラウドに保存する情報には、子どもたちの氏名や学習履歴等も含まれるため（成績は含まれません）、クラウド提供事業者等とともに、「川崎市個人情報保護条例」「川崎市情報セキュリティ基準」の定める規定、その他関連法令に基づき、セキュリティに配慮した個人情報の適切な取扱いを行ってまいります。

川崎市では、セキュリティに十分配慮をしたうえで、子どもたち一人一人にコンピュータ端末を使用する際の学習専用のアカウント（ID とパスワード）を中学校卒業まで貸与することとし、授業で活用する際には情報モラルについて引き続き指導するとともに、学習指導要領に学習の基盤として示しめされております「情報活用能力」の育成にも力を入れてまいります。」

「1人1台分のコンピュータ端末導入及びクラウド利用についてのお知らせ」（令和3年4月）より

7-3-1 今さら聞けないGIGA Q&A 1 最初はみんなが戸惑う編

Q3. Word、Excel、PowerPointで作ったWindowsのデータはもう使えないんですか？

A3. 「Chromebook では、Microsoft® Office の各種ファイル（Word、PowerPoint、Excel などのファイル）について、開く、編集する、ダウンロードする、変換するといった操作を行うことができます。」（「Chromebookヘルプ」より）

* ファイルを開いたり、変換したりした時に、デザインが崩れるなどの不具合がある場合があります。

Google ドキュメント 	機能 Google ドキュメントは、Word に相当する文書作成アプリです。Word ファイルを組み込んで表示・編集することもできます。なお、作成した文書は、自動的に Google ドライブに保存されます。
Google スプレッドシート 	機能 Google スプレッドシートは、Excel に相当する表計算アプリで、フィルタや集計機能、グラフ、関数、マクロなどの機能を備え、他のユーザーとシートを共有して同時に編集することもできます。Excel ファイルを読み込んで編集することも可能です。作成したシートは自動的に Google ドライブのマイドライブに保存されます。
Google スライド 	機能 Google スライドは PowerPoint に相当するプレゼンアプリです。プレゼン用の資料を作成したり、作成した資料を表示してプレゼンを実行したりする機能も用意されています。PowerPoint のファイルを読み込んで編集することも可能です。作成した資料は自動的に Google ドライブのマイドライブに保存されます。

7-3-1 今さら聞けないGIGA Q&A 1 最初はみんなが戸惑う編

Q4. データを共有すると、勝手に編集されたり、別のデータも見られちゃうんですか？

A4. 共有を許可しない限り、勝手に編集されたり、ドライブ内のデータを見られたりすることはありません。しかし、**共同編集やデータを共有することで授業改善や業務改善につながる**ことが多くあります。共有の良さを見出して授業改善や業務改善を図りましょう！

Googleドキュメント



Googleドキュメントでは【共有】することで同時編集を行うことができます。コメント機能を活用し対話的に学ぶことで多角的に自分の考えを捉えることができ、教科のねらいに則した深い学びにつながります。また画像やリンクの貼付けが容易なため表現しやすく、翻訳機能を使うことで多言語化することもできます。

「教職員向けハンドブック2」より

Googleドライブ



機能 Google ドライブは、G Suite ※ の各種ファイルだけではなく、コンピュータ端末に保存してあるファイルや画像、動画などを保管することができます。これまで Windows で作ったファイルもアップロードすれば、Chromebook で使えるようになります。

「教職員向けハンドブック0・1」より

※ 令和3年度からGoogle Workspace for Education に名称変更（ハンドブック0・1ではG Suite for Education で表記）

7-3-1 今さら聞けないGIGA Q&A 1 最初はみんなが戸惑う編

Q5. GIGA端末って、学校の中だけでしか使えないんですか？

A5. GIGA端末は家庭に持ち帰って使うことができます。家庭のWi-Fiルーターに接続する方法は「かわさきGIGAスクール構想情報共有サイト」の端末持ち帰りのコーナーにも掲載されています。Wi-Fi環境がない家庭向けには、各学校でモバイルWi-Fiルーターの貸出を行っています。

「家庭のWi-Fiルーターに接続する方法」



Chromebook

家庭のWi-Fiルーターのパスワードは、ご家庭のルーターの説明書等にてご確認ください。



iPad

ご家庭のWi-Fiルーターを選択してください。

「家庭での学び」(例)



課題の連絡、配布や提出

Google クラスルームを使って、学校から課題の連絡を受け取ったり、取り組んだ課題を提出したりできます。



オンライン配信で家庭と学校がつながる

Web 会議システムを使って、オンライン上で家庭と学校につながります。健康観察や課題の確認、教科の学習等ができます。



ドリルソフトを活用した学習

「ミライシード」のドリルパークを活用して、学校からの課題に取り組んだり、自分のペースで学習したりすることができます。



インターネットを活用した学習

検索したり、NHK for school を活用したりして、さらに学習を深めることができます。

家庭のWi-Fiルーターに接続する方法については「かわさきGIGAスクール構想情報共有サイト」の「やってみようオンライン指導」をご参照ください。

家庭での学びに関しては、市Webサイトに資料が掲載されています。

「GIGA端末を活用した家庭での学びの支援」

私的端末からのログインは、**当面の間行いません。**

「GIGA端末を活用した家庭での学びの支援」より

7-3-1 今さら聞けないGIGA Q&A 1 最初はみんなが戸惑う編

Q6. 保護者との連絡にGIGA端末を使っていいんですか？

A6. **アカウントは児童生徒個人のもので、保護者の方のみでログインはできません。GIGA端末を、保護者の方のみで使用することを想定した連絡に用いることはできません。**

ーGIGA端末にログインするときのやくそくー

 ① アカウントはお子さんに貸与しています

アカウントは保護者の方と共用することができません。
保護者の方のみでのログインはできません。お子さんと一緒にご覧ください。

② 私的端末での利用は行いません

IPアドレスが何度も変わることによって自動的に不正アクセスとみなされ、アカウントが停止される場合があります。お子さんが安全な使い方を学び、情報活用能力が身につくまでは貸与された端末を使用してください。

③ GIGA端末を活用できる時間は決まっています。活用できるのは次の時間です

小学生は朝6時～夜10時、中学生は朝6時～夜11時と設定しています。

④ 不正ログイン（なりすまし等）は絶対に行わないでください

情報化社会において、お互いを守るべき大切なルールの一つです。御家庭でも御指導ください。



許可なく他人のIDとパスワードを使ってログインすることは、不正アクセスとなり、法律で禁止されています。また、不正アクセスのために、他人のパスワードを保管することも禁止されています。（不正アクセス行為の禁止等に関する法律）

子どものアカウントを使って、勝手に子どもの情報を盗み見ではダメですよ。

7-3-1 今さら聞けないGIGA Q&A 1 最初はみんなが戸惑う編

Q7. GIGA端末で扱ったらダメな情報ってどんな情報ですか？

A7. GIGA端末で扱える情報は、かわさきGIGAスクール構想端末の管理及び運用に関する規約や川崎市学校情報セキュリティ対策基準によって機密性区分が定められています。重要情報（区分Ⅰ）に該当する情報はGIGA端末で扱わないように注意してください。

個人情報等の重要情報（区分Ⅰ）	業務で扱う重要情報（区分Ⅱ）	区分Ⅰ・Ⅱ以外の情報（区分Ⅲ）
<ul style="list-style-type: none">成績情報住所録面談資料 など <p>児童生徒の成績情報は区分Ⅰね</p> 	<ul style="list-style-type: none">定期テスト（実施前）学級編成手順 <p>※学級編成資料については区分Ⅰです。</p> <p>川崎市学校情報セキュリティ対策基準に従った厳重な取扱が必要 端末に保存することは ×</p>	<ul style="list-style-type: none">授業資料ワークシート学年だより指導案 など 

これらを表にまとめると以下のようになります。

× 扱ってはいけない内容の例	○ 扱ってよい内容の例
児童生徒の住所や電話番号 総合的評価（通知表に記載する資料等） 児童生徒の健康診断結果	授業で使う教材 形成的評価（ドリルパークの学習状況、成果物等） 学年便りや学級便り

「機密性区分Ⅰ」とは、情報の漏えいなど機密性が侵害されることにより、児童生徒及び保護者、教職員等の生命、財産、プライバシー等へ重大な影響が予想されるものです。

区分Ⅰに該当するかどうか不明な場合は、情報管理責任者（学校では校長）に判断を仰いでください。

機密性区分Ⅰに該当する情報の収集、又はその可能性がある場合は、Googleフォームは使いません。

情報の機密性区分に応じて分けて扱います「GIGA端末で扱える情報について」より

7-3-2 今さら聞けないGIGA Q&A 2 **そうですね！知っていましたよ編**

1. Classroomって、個別に課題を配布したり共同編集できたりするんですよね？
2. Jamboardって、クラスの全員が一斉に書き込むことができるんですよね？
3. Meetって、音声や映像だけでなく、資料も画面で共有できるんですよね？
4. Googleフォームって、アンケートや確認テストに使えるんですよね？
5. ドキュメントなどは、誰がいつ入力したか記録が残るんですよね？
6. 撮影した写真や動画のデータは、GIGA端末に保存されるんですよね？
7. 算数数学のベーシックドリルって、AIが最適な問題を出してくれるんですよね？

Q1. Classroomって、個別に課題を配布したり共同編集できたりするんですよね？

A1. Google Classroomでは、教材の配布、課題やテストの配信・回収、子どもへのお知らせなどを簡単に配信することができます。（「教職員向けハンドブック2」より）

Classroomで課題を出す際には、目的に応じて権限を変えることができます

生徒がファイルを閲覧できる

生徒全員に対し、**閲覧**権限で1つの資料を共有する

生徒がファイルを編集できる

生徒全員に対し、**編集**権限で1つの資料を共有する

※ **同時編集可能**なグループワークの形式

各生徒にコピーを作成

生徒1人1人に対し、資料が**コピー**されて配布される

※ **紙を配る**イメージ



Classroom

7-3-2 今さら聞けないGIGA Q&A 2 **そうですね！知っていましたよ編**

Q2. Jamboardって、クラスの全員が一斉に書き込むことができるんですよね？

A2. 1つのJamboard上で最大50のユーザーセッション内のユーザーが同時に作業できます。Jamboardを活用して授業や業務を改善してみましょう！

学年の先生方と情報共有

すぐできそう	やってみたい	できるかな？
<ul style="list-style-type: none"> プレイグラムタイピング 今日の予定を伝える かんたん足し算 ミライシード タイピング練習 毎日の健康観察 寿司打 	<ul style="list-style-type: none"> ビジョントレーニング しりとりゲーム 計算練習 日記指導 MIM 一対一対応を作ってみよう 	<ul style="list-style-type: none"> みんなで同じ課題で考えてみたい 写真いり日記 感想交流 学習したことのチェックテスト ノートの共有 ○年

事前授業における児童生徒の考えを共有することで、教材研究を効率的に行い、深めることができます。

校内研修協議会で学び合う

分科会③6-3

導入

- 導入での約束の確認
- 一人ひとりの準備確認
- 検討する観点の提示の仕方

展開

- 個への支援につながる
- 失敗を恐れずに活動できること
- 実態に即した活動
- 課題にしたところをコメントが入れられる一人一人に寄りかきやすい
- どの文章や単語をよむか決まらずに、わかるところから読む
- 日々の指導の積み重ね！
- 国語科の「ならい、どうか？」
- 構成とは
- 1台4人は見づらい

終末

- 効果的に活用
- 図やグラフの活用がしやすい
- アンケートが簡単
- コメントが入れられる！
- 個人でコメントを入力している児童の量がいた。
- グループでの作業、毎日の目標達成が確認できる

校内研究協議会

授業の視点ごとに付箋を分類して意見交流をします。考えが可視化でき、話し合いが深まります。

7-3-2 今さら聞けないGIGA Q&A2 **そうですね！知っていましたよ編**

Q3. Meetって、音声や映像だけでなく、資料も画面で共有できるんですよね？

A3. できます。画面共有の方法は「やってみようオンライン指導」（動画）で紹介しています。他にも動画では、学校の実態に応じて段階的に実践ができるように解説しています。



段階的なオンライン指導の例

1.黒板だけ映す。
映しっぱなし。



2.黒板と先生を映す。
先生が画面に話しかけ、やり取りをする。



3.黒板と先生を映し、画面共有もする。
資料を画面共有機能で実施する。



4. 画面共有+アプリ
アプリを使って協働学習を実施する。



7-3-2 今さら聞けないGIGA Q&A 2 **そうですね！知っていましたよ編**

Q4. Googleフォームって、アンケートや確認テストに使えるんですよね？

A4. 振り返りや小テスト等をGoogleフォームで行うことで、一人一人の子どもの学びを集約することができ、授業改善にも役立てられます。

主体的な学び

自己調整につながる振り返り

ふりかえり

アカウントを切り替える

①授業について

よくわかった	わかった	あまりよくわからなかった	よくわからなかった
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

②①で答えた理由を答えて下さい。(自分が〇〇することができるようになったから、友達の〇〇が参考になったから、〇〇ができなかったから、〇〇がよくわからなかったから等)

振り返りを集約したGoogleスプレッドシートをクラスで共有し、他者の振り返りからも学べるようにします。

形成的な評価

成果物にフィードバックをする

テスト

100点

テストのテスト

1 0

結果をインポート

Google Classroom内に小テストの結果をインポートすると、Google Classroom内で配布したテストの結果を一元管理できます。必要な児童生徒にコメントを付けて返却することができます。

テスト作成時のフィードバック

素敵な街になってほしい

フィードバック

この問題の採点は後ほど行って、返却します。すでにできた問題も自分のできることをして

川崎市ホームページ

コメントとともに参考になるサイトや映像をつけてフィードバックすることもでき、児童生徒の学びを広げ深めるきっかけを作ることができます。

Googleフォームでは、児童生徒の住所や電話番号といった機密性区分1にあたる重要情報の収集を行わないことはもちろんのことですが、必要以上の情報を収集しないようにするという視点をもつことが大切です。

7-3-2 今さら聞けないGIGA Q&A 2 **そうですね！知っていましたよ編**

Q5. ドキュメントなどは、誰がいつ入力したか記録が残るんですよね？

A5. 履歴として残ります。この仕組みを理解することは、情報モラルの学習につながります。

Googleスプレッドシート

①画面左上の「ファイル」

②「変更履歴」をクリック

③「変更履歴を表示」

④変更の日時と名前を確認

Googleドキュメント

①画面左上の「ファイル」

②「変更履歴」をクリック

③「変更履歴を表示」

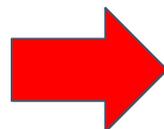
④変更の日時と名前を確認

Google スプレッドシート及びGoogleドキュメントでは、「履歴」機能を使い「インターネットは、サーバ（保存領域）に記録され匿名性がない」ことを体験を通して学習できます。また、**意見を書き込む際には、相手のことを考えた情報の発信をしていくことや個人情報を書き込まないという「日常的なモラル」を育む指導も必要**です。

7-3-2 今さら聞けないGIGA Q&A2 **そうですね！知っていましたよ編**

Q6. 撮影した写真や動画のデータは、GIGA端末に保存されるんですよね？

A6. カメラで撮影すると、ファイルの「カメラ」フォルダの中にデータが保存されます。



撮影した写真や動画のデータは、不要になったら速やかに削除しましょう。

必要なデータは、端末内で保存するのではなく、Googleドライブに移して適切に管理しましょう。

iPadのカメラの使い方は「教職員向けハンドブック0・1」をご参照ください。

Q7. 算数数学のベーシックドリルって、AIが最適な問題を出してくれるんですよね？

A7. ミライシードのドリルパークの中には、個別最適化されたドリルもあります。

対象学年 小学4年生から中学3年生	算数・数学ベーシックドリルは、子どもたちがドリルに取り組んだ結果をもとに、それぞれの子どもに適した問題が出されます。
対象教科 算数・数学ベーシックドリル	また、教師は、子どもたちがドリルに取り組んだ結果をもとに判定されたA層からD層の各層を選択することで、子どもたちがどのような問題に取り組んでいるか確認することができます。



ミライシードの使い方（「教職員向けハンドブック0・1」より）

個別最適化されたドリルに取り組む流れ（動画）については、「ミライシードファンサイト」をご参照ください。

算数・数学ベーシックドリルに続き、令和5年度から、国語、社会、理科のドリルパークにもAIドリルが加わります。

7-3-3 今さら聞けないGIGA Q&A 3 学校外との「つながり」は？編

1. Googleフォームって、保護者へのアンケートにも使えるんですけどよね？
2. オンライン意向確認書で確認を取るの、オンラインに関する全てでしたよね？
3. 子どもが作成したデータを学校外に公開してもいいんですけどよね？
4. 地域の方など、学校外の人と子どもがMeetでつながってもいいんですけどよね？
5. YouTubeの限定公開で、学校説明会の動画等を保護者に公開できるんですけどよね？
6. 教職員が外部の方とGmailやMeetで連絡を取り合ってもいいんですけどよね？

7-3-3 今さら聞けないGIGA Q&A 3 学校外との「つながり」は？編

Q1. Googleフォームって、保護者へのアンケートにも使えるんじゃないよね？

A1. 保護者等外部の方にアンケートを取る場合は、フォームの「設定」から「**川崎市教育委員会と信頼できる組織のユーザーに限定する**」をオフにすることで、ご回答いただけるようになります。ただし、保護者のメールアドレスは収集しません。

質問 回答 **設定**

無題のフォーム

フォームの説明

無題の質問

ラジオボタン

○ オプション1

○ 選択肢を追加 または 「その他」を追加

オフにする →

必須

URLバーをタップすると出るマーク（右図）をタップすると、二次元コード（QRコード）が作成できます。配付用フォームの画面でQRコードを作成し、お便り等で配付することも可能です。

回答
回答を収集、保護する方法を管理できます

メールアドレスを収集する ~~X~~

回答のコピーを回答者に送信
[メールアドレスを収集する]をオンにする必要があります

回答の編集を許可する
提出後に解答を編集することを許可します

川崎市教育委員会と信頼できる組織のユーザーに限定する

プレゼンテーション
フォームと回答の表示方法を管理できます

機密性区分Ⅰに該当する個人情報の収集、又はその可能性がある場合は、Googleフォームは使いません。

7-3-3 今さら聞けないGIGA Q&A 3 学校外との「つながり」は？編

Q2. オンライン意向確認書で確認を取るのは、オンラインに関する全てでしたよね？

A2. オンライン上で子どもの映像や音声を外部に配信する際に、意向確認書が必要です。校内で朝会や集会等の配信をオンラインで行う場合には、意向確認書は不要です。また、映像や音声の配信を伴わず、クラウド上のデータを使ってやり取りをする場合については、保護者向け文書で、市全体でクラウド利用をした学習活動を行っていくことがお知らせされています。保護者の方の同意が必要な例は、「GIGA端末の使い方」をご覧ください。

端末を活用した学習支援についての Q&A

Q1：どんな時に意向確認書が必要ですか？

A1：オンライン上で児童生徒の映像や音声を配信する際に、意向確認書が必要です。Meet や Zoom、YouTube などを使い、オンライン上で児童生徒の映像や音声を配信する場合には、発信する側と受信する側の双方に意向確認を取ります。感染者の拡大に伴う臨時休業時や、まん延防止等重点措置下における感染不安で登校できない児童生徒がいる場合、Google Meet 等 Web 会議システムを使ったオンラインでの配信を想定していますので、必ず意向確認を取得してください。

一方で、校内で朝会や集会等の配信をオンラインで行う場合には、意向確認書は不要です。これは、校内に限定されたもので、発信側と受信側の状況を教員が把握し、何か起きた際にも即時的に指導ができる状況であるためです。

また、映像や音声の配信を伴わず、クラウド上のデータを使ってやり取りをする場合（クラスルーム上での、文字をベースとしたやり取りや、課題提出）については、保護者向け文書「1人1台分のコンピュータ端末導入及びクラウド利用についてのお知らせ」で、市全体でクラウド利用をした学習活動を行っていくことがお知らせされています。

—オンラインでの学習支援を安心安全に受けるために—

学校では、感染症拡大防止の措置が必要な場合等、Web会議システム（Google MeetやZoom）を活用して学校と家庭等をオンラインでつないで教育活動を行っていくことを想定しています。オンラインによる教育活動にあたっては、安心安全にお使いいただくために事前に保護者の方に同意をいただくものがあります。

～保護者の方の同意が必要な教育活動例～

- ・臨時休業等におけるオンラインでの授業配信
- ・外部講師や企業とつながる学習
- ・小中連携授業など他の学校とつながる学習
- ・部活動、委員会活動の打合せ など

オンラインによる教育活動につきましては、同意をいただけないと参加できない場合があります。不安がある方は学校までご相談ください。撮影の位置を工夫したり、座席の位置を変えて映り込まないよう配慮したりするなど、対応を相談いたします。学校に御連絡ください。

GIGA端末の使い方（川崎市Webサイトより）

2023年4月1日施行の改正個人情報保護法により、新たなルールに基づいた確認が必要です。最新の情報を確認しましょう。

7-3-3 今さら聞けないGIGA Q&A 3 学校外との「つながり」は？編

Q3. 子どもが作成したデータを学校外に公開してもいいんでしたよね？

A3. 子どもが作成したものは著作物ですので、子どもたち（保護者）の許可が必要になります。学校外にデータを公開するにあたっては、その教育活動が適切な活動であるのか、本人や保護者に同意を取る必要はないのか、著作権や肖像権などには十分配慮された内容なのかといったことに配慮する必要があります。

カメラ機能



写真を撮る時は、次の2つを必ずする

- 写真を撮る許可を得る
- 撮った写真を使う目的を伝える

「肖像権」許可なしに撮影されない、公表されない権利

「著作権」作品（著作物）を作った人が持っている権利

「著作権」については次の点にも注意

- ※著作者の了解なしにはできないこと
- ・みんなに見せる ・著作者の名前を公表する
- ・作品を変えること



インターネット上では、広く世界中に公開される可能性があり、著作権・肖像権を守って発信しなければならないという個人の権利を尊重する意識をもたせることが大切です。

○子どもの作品は著作物

「権利は子どもにあります。対外的なものへの掲載許可は子どもたち（保護者）の許可が必要となります。また、子どもたちの作文や作品を研究紀要に用いることもよくあります。この作文や作品も著作物となりますので、著作権をもつ子どもたち（保護者）の許可が必要となります。」

「5分でわかる情報教育Q&A」第15版（P.54）より

例えば、写真を撮る時には、「肖像権」だけでなく「著作権」についても指導するチャンスです。

「教職員向けハンドブック2」より

7-3-3 今さら聞けないGIGA Q&A 3 学校外との「つながり」は？編

Q4. 地域の方など、学校外の人と子どもがMeetでつながってもいいんですよね？

A4. 学校外の人とオンラインでつながる際には、意向確認書による保護者の同意及びセンターへ届け出が必要です。Google Meetは学校外の人でも一般のGoogleアカウント（Gmail）を持っている人で、かつ、Meetに招待されたり、参加を許可されたりした人であればつながることができます。遠隔地の外部講師との交流も可能で、「キャリア在り方生き方教育」にもつながります。

Q13：Meet や Zoom、YouTube の公開範囲について教えてください。

A13：Meet や、Zoom、YouTube は、その公開範囲をそれぞれアプリケーションで設定することができます。

- ・ Meet でのオンライン授業配信を行う場合の公開範囲の制限のしかた
→ 「@kawasaki-edu.ed.jp」のアカウントをもっている川崎市内の児童生徒並びに教職員で、かつ、Meet に招待されたり、参加を許諾されたりした人（授業配信を行うためのクラスルームに参加している人を含む）のみ参加することができます。
- ・ Zoom Meet でのオンライン授業配信を行う場合の公開範囲の制限のしかた
→ 専用のミーティング ID とパスワードを知っている人のみ参加することができます。この ID とパスワードはミマモルメ等で保護者、児童生徒に送るなどして情報伝達の範囲を制限します。
- ・ YouTube でのオンライン授業配信を行う場合の公開範囲の制限のしかた。
 - ① YouTube の限定公開 → YouTube の設定から「限定公開」を選択し、URL を児童生徒や保護者にお知らせすることで、URL を知っている人のみに公開範囲を絞ることができます。
 - ② YouTube の非公開 → YouTube の設定から「非公開」を選択し、任意のユーザーアカウントを選択し、URL をお知らせすることで、選択したユーザーアカウントのみに公開範囲を絞ることができます。

「端末を活用した学習支援についてのQ&A」より

5-3-3 「キャリア在り方生き方教育」の視点からの「ステップ2」

3. 「主体的・対話的で深い学び」×「わたしたちのまち川崎」の例

端末を活用して社会とつながる



1人1台の端末を利用することで発表等で端末を活用することが容易になりました。

保護者や地域の方に、学んだことや考えたことを発信する機会を設けることも大切です。社会へ自分たちの考えを発信し、社会参画意識を高めることで、「わたしたちのまち川崎」の視点につながります。

市内企業やNPO法人などの方を招いて、SDGsの視点で地域をよりよくするための提案をする活動を行った学校もあります。地域社会に自分の考えを伝えることで社会参画の意識を醸成します。



「教職員向けハンドブック2」より

7-3-3 今さら聞けないGIGA Q&A 3 学校外との「つながり」は？編

Q5. YouTubeの限定公開で、学校説明会の動画等を保護者に公開できるんですよね？

A5. 学校説明会等をYouTubeによる動画配信で行うことは可能です。例えば、学校説明会の資料を開催前に事前配付をし、当日の保護者向けの説明については、動画配信とし業務改善を行う取組などが考えられます。ただし、**配信をする場合の注意点**に気をつけましょう。

業務改善の例：学校説明会を配信

これまで：体育館で説明

業務改善：各家庭に配信



日程調整、会場準備等の業務時間がかかる



業務改善により、勤務時間を削減できた報告もあります。

■ 1人あたりの業務時間削減の例

→ 1時間×準備3回 = 3時間 / 1年

(参考：全国の学校における働き方改革事例集 文部科学省)

「時間を選ばずに視聴できるので、有り難い！
繰り返し確認できるし、スマホでも視聴できて便利！」

「オンライン利用届出書」と

「オンライン利用報告書」は

「かわさきGIGAスクール情報共有サイト」の「各種申請」をご参照ください

「YouTube」配信をする場合の注意点

保護者の方々には、限定の配信とするとともに「録画」や「スクリーンショット」「他人にURLを教えない」等の約束を守っていただくことをお願いすることは必要です。YouTubeによる動画配信を通して、情報モラル・情報セキュリティ等への意識を高めていただくきっかけとすることができます。

「教職員向けハンドブック2」より

著作権や肖像権など、個人情報への映り込みに注意

7-3-3 今さら聞けないGIGA Q&A 3 学校外との「つながり」は？編

Q6. 教職員が外部の方とGmailやMeetで連絡を取り合ってもいいんですよね？

A6. 教員としての業務に関わる内容であれば、メールの送受信が可能です。個人情報等、機密性の高い情報は送信しません。なお、学校全体にかかわる内容や次年度への教育活動の継続等を考えると、外部の方とのやり取りは、「学校代表アカウント」で行うことが望ましいです。Meetもドメイン外の人と行うことができます。開催にあたっては、保護者の同意が必要で、肖像権、著作権等の情報モラル、情報セキュリティに配慮することが必要です。

3-10 Google Meet、YouTubeで情報モラル

GoogleMeetでは、遠隔地との外部講師とつなげたり、学びの保障として家庭とつなげたりすることができます。YouTubeでは、「懇談会等の保護者への説明配信」「理科の実験動画」等、幅広い活用が考えられます。GoogleMeetやYouTubeには、インターネットを通して動画等を配信するため体験を通じた情報モラル教育を進めるチャンスです。次の2つがポイントです。

- ①「肖像権」や「著作権」についての意識を高め「日常的なモラル」を育むことにつなげる
- ②「記録が残る」等のインターネットの仕組みの理解させる

GoogleMeet



YouTube



Gmail の使い方

Google Meet の使い方

「教職員向けハンドブック0・1」をご参照ください。

児童生徒向けマニュアル(Meet)

Meetを使ってみよう(Chromebook)

Meetを使ってみよう(iPad)

「かわさきGIGAスクール構想情報共有サイト」をご参照ください。

「教職員向けハンドブック2」より

「スクリーンショット」機能を使って、私的なSNSに送信しトラブルになった事例等から、「広がる」「記録が残る」等のインターネットの特性を理解するとともに、危険な行動、他人に迷惑をかける行動をしないよう児童生徒に注意を促す機会を作るとともに、「学習を豊かにする便利なツールであること」を再確認することが大切です。

7-4 あるあるステップ0・1・2 -①

端末を活用すると「対話的な学び」につながらないのでは・・・???

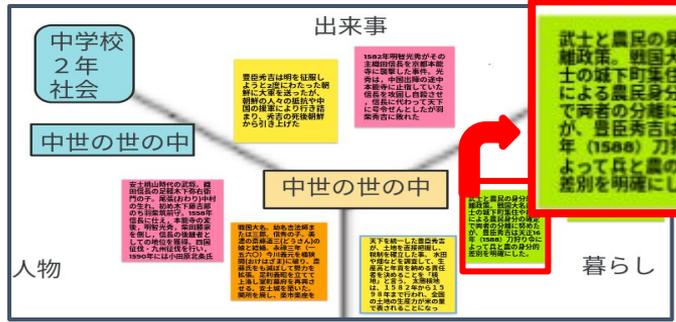
Google Jamboardで調べ学習を行った際、こんなことはありませんか？付箋に書き込む言葉を短いフレーズにすることで話したくなる、聞きたくなるような相手意識をもった対話的な学びにつながります。



ワークシートへの記入のように文章で入力。時間がかかるし、書いたことを読み合うだけで、対話につながらない…。

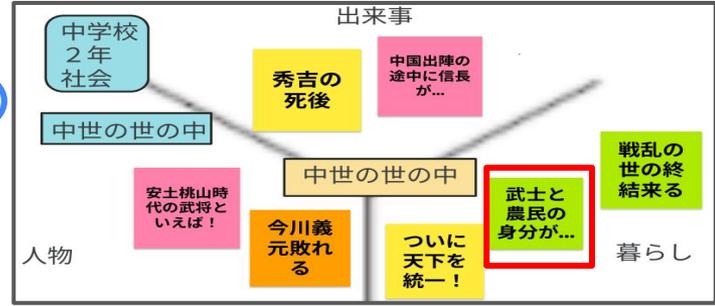


短いフレーズで記入すると、時間もかからない。友達に伝えたい！聞いてみたい！という相手意識をもたせることが大切。



武士と農民の身分的分類政策。戦国大名は武士の城下町奉行や検地による農民身分の確定で両者の分離に努めたが、豊臣秀吉は天正16年(1588)刀狩り令によって兵と農の身分的差別を明確にした。

伝えたい！
聞きたい！



一人一人が付箋に黙々と入力する時間を確保していませんか。すると書いた内容をお互いに読んで「終わり」という学習になり、対話につながらない様子がみられます。

付箋に記入する内容を短いフレーズにすることで、子どもが話したくなる、聞きたくなるような学習環境をつくりま。相手意識をもって学習に取り組むことで考えが広がったり深まったりする学びの姿を目指します。

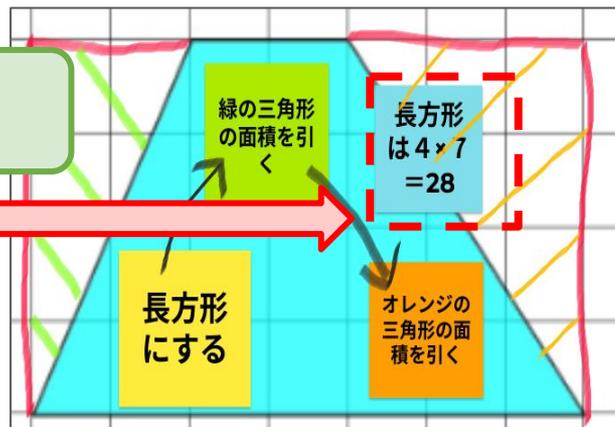
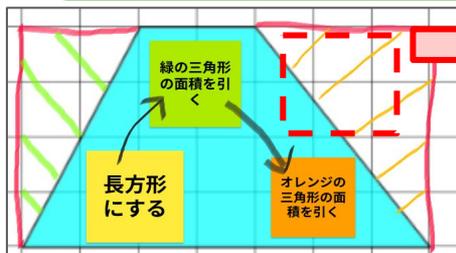
7-4 あるあるステップ0・1・2 -②

情報モラルをしっかりと身に付けてから、端末活用を行いたい・・・！？

端末を活用した学習活動では、「学習以外で使用するのではないか」「トラブルに結びつくのではないか」と懸念されます。初期段階ではさまざまなトラブルがあるかもしれません。しかし、情報社会で生きていく子どもたちがICTを活用するための練習する場が学校であり、「学校は失敗して学んでいく場所」として失敗も学びとして捉えてください。



友達の記述を消してしまった！
私の記述が消された！！



編集履歴から元の版に戻すことができます。



これまでの情報端末の指導は学校外でのことで、時間が経過してからの指導となっていました。今は端末を日常的に活用することで、日々の児童生徒指導と変わらずに見取り、支援ができます。



7-4 あるあるステップ0・1・2 -③

タイピングを練習して何が身につくのか・・・???

学習指導要領では、情報活用能力が学習となる資質・能力として定められています。子どもが発達段階に応じて、端末操作する力を身に付けることが大切です。



いい考えや文章を思いついたけれど、タイピングが苦手で表現することができない、伝えることができない…。



タイピングに苦手意識があり、文字入力が遅さが児童生徒の学習意欲を停滞させてしまうのでは…。



1-13-2 情報活用能力チェックリスト2022年度版

2022	ステップ0	ステップ1	ステップ2	ステップ3
ゴリ	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校
概要	1 キーボードでパスワードを入力してログインすることができる。	1 キーボードを使って、ローマ字入力で文章を打つことができる。(鉛筆で書くくらいのスピードで打てる/1分間40字以上)	1 キーボードを使って、ローマ字入力ですく文章を打つことができる。(鉛筆で書くより速く打てる/1分間60字以上)	1 キーボードを使って、ローマ字入力ですく文章を打つことができる。(日本語とアルファベットが混ざった文章も鉛筆で書くスピードより速く打てる/1分間80字以上)

タイピングを練習する時間を取り入れ、「情報活用能力チェックリスト」を参考にして繰り返し発達段階に応じたスキルを身に付ける必要があります。ブックマークにある「キーボー島アドベンチャー」「寿司打」等を活用し、楽しく繰り返し練習することで、児童生徒に学び続けることができるようになるという達成感を味わわせることができます。

7-4 あるあるステップ0・1・2 -④

ステップ3は新しい端末の使い方をすることなのでは・・・???

ステップが上がると新しい使い方をしなければ…と考えがちですが、これまで使った機能をさらに掘り下げたり、端末を使ってより効率化を図る活用を目指します。そこには、学習のねらいに沿った端末の活用場面を考える教師の授業を設計する力が大切です。

読書を楽しもう 図書委員会の活動報告

5年3組 溝口 高津

1 活動目的

私たちは、〇〇小学校のみんなが楽しく読書をし、本を好きになってもらうために次のような活動に取り組んだ。

2 活動内容

(1) 〇〇小学校の貸出冊数と貸出が多い本の種類の調査→図書室に行き、司書の〇〇さんに冊数を聞いた。好きな本の種類については図書室の人にアンケート調査を行った。

(2) 学級文庫の整備→学級文庫をよく読まれる本とあまり手に取れない本に分けておいてほしいことを各クラスに伝えるためにポスターを配布し、後日、古い本やあまり読まれない本を回収に行くことにした。

(3) おすすめの本のポスターとチラシ作り

3 活動の結果

私たち図書委員会では「学校みんなが楽しく読書をし、本をすきになってもらうためにはどうしたらいいか」ということを改善する目的として活動を続けてきた。はじめは、行動になかなか移せずに、常時活動である本の貸出や返却活動を行うことでいったいだった。|

コメント機能を使ってみよう!

読書を楽しもう 図書委員会の活動報告

5年3組 溝口 高津

1 活動目的

私たちは、〇〇小学校のみんなが楽しく読書をし、本を好きになってもらうために次のような活動に取り組んだ。

活動内容

(1) 〇〇小学校の貸出冊数と貸出が多い本の種類の調査→図書室に行き、司書の〇〇さんに冊数を聞いた。好きな本の種類については図書室に来てくれた人にアンケート調査を行った。

(2) 学級文庫の整備→学級文庫をよく読まれる本とあまり手に取れない本に分けておいてほしいことを各クラスに伝えるためにポスターを配布した。後日、古い本やあまり読まれない本を回収に行くことにした。

(3) おすすめの本のポスターとチラシ作り

3 活動の結果

私たち図書委員会では「学校みんなが楽しく読書をし、本をすきになってもらうためにはどうしたらいいか」ということを改善する目的として活動を続けてきた。はじめは、行動になかなか移せずに、常時活動である本の貸出や返却活動を行うことでいったいだった。|

目的に「」をつけると強調される。「〇〇小学校のみんなが本を好きになってもらう」としたら、どうですか?

コメント キャンセル

(3) ポスターとチラシ作りについては、活動内容をもう少し詳しく書くと、伝わりやすいのでは…。

キーワードは・・・

「毎日**少しずつ**活用する」

「毎日**少しずつ**積み重ねる」

「**少しずつ**新しい活用を取り入れる」

子どもが自ら授業をデザインしていく、より効果的な活用方法を考え始める姿を価値づけて、子どもと共に学び続ける教師でありたいものです。

